

ネイティブヒト α -キモトリプシン

Cat. No. NATE-0747

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 キモトリプシンは、膵液の消化酵素成分であり、十二指腸で作用し、タンパク質やポリペプチドの分解であるプロテオリシスを行います。キモトリプシンは、アミド結合のカルボキシル側（P1位置）が大きな疎水性アミノ酸（チロシン、トリプトファン、フェニルアラニン）であるペプチドアミド結合を優先的に切断します。これらのアミノ酸は、側鎖に芳香族環を含み、酵素の「疎水性ポケット」（S1位置）にフィットします。トリプシンの存在下で活性化されます。

用途 ヒト α -キモトリプシンは、トリプシンおよびキモトリプシンに結合する有機リン酸エステルの定量的構造-活性関係を評価する研究に使用されました。ヒト α -キモトリプシンは、抽出型エレクトロスプレーイオン化質量分析法を用いて生物マトリックス中の天然タンパク質の直接¹出を調²する研究にも使用されました。

別名 EC 3.4.21.1; α -キモトリプシン; キモトリプシン A および B; アルファ-キマールオフ; アバザイム; キマール; キモテスト; エンゼオン; キマール; キモトレース; アルファ-キマール; アルファ-キモトリプシン A; アルファ-キモトリプシン; キモトリプシン

製品情報

種	人間
由来	人間の膵臓
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.1
CAS登録番号	9004-07-3
分子量	mol wt 25 kDa
代謝経路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定生物体のバイオシステム; 細胞外マトリックスの分解、特定生物体のバイオシステム; 細胞外マトリックスの組織化、特定生物体のバイオシステム; 膵臓分泌、特定生物体のバイオシステム; 膵臓分泌、保存されたバイオシステム; タンパク質の消化と吸収、特定生物体のバイオシステム; タンパク質の消化と吸収、保存されたバイオシステム
機能	ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.8の条件下で1.0 μ モルのBTTEEを1分あたり加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C